

事業報告

体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト 「ばんだいアグレッシブ・キャンプ」



令和3年 10月9日（土）、10日（日）

【参加者】 福島県内の小学校4～6年生
【場 所】 松原キャンプ場、桧原湖周辺



○事業趣旨

自然の中でカヌーやサイクリング等の身体運動を行うことで体を動かすことの楽しさや充実感を味わわせ、運動習慣形成の端緒とすることを旨とする。また、2人乗りカヌーやアウトドアクッキングなどで協力する自然体験活動を通して、課題解決能力やコミュニケーション力、豊かな人間性などの「生きる力」を育む。

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
10月9日 (土)	晴天 雨天				受付 移動	開 会 式	カヌー 体 験	昼 食	移 動 ・ 準 備	サイ ク リ ン グ	移 動 ・ 準 備	入 浴	ア ウ ト ド ア ク ク キ ン グ		天 体 講 話	ミ ー テ イ	就 寝 準 備	就 寝	
10月10日 (日)	晴天 雨天	起 床 ・ 準 備	ラ ジ オ 体 操	ク ア ウ ト ド ア ク キ ン グ	準 備	カヌー体験		準 備	昼 食	閉 会 式									

○期日・参加者・内容・概要

期日：令和3年 10月9日（土）～10日（日） 1泊2日

内容：○カヌー ○サイクリング ○アウトドアクッキング ○天体講話

概要： 本事業はカヌーとサイクリングを中心に運動量を確保しつつ、コミュニケーションの場を多く設定したキャンプである。カヌーは二人乗りを使用して力を合わせる場面を設定した。晴天時は湖上天体観測を予定したが、天候により天体講話となった。

初日は主としてカヌーとサイクリングでの活動であった。アウトドアクッキングではバーベキューと焼きマッシュマロを行った。2日目は湖畔でのラジオ体操に始まり、ホットサンド作り、カヌーでの探検を行った。2日間を通して、会話を弾ませるなどコミュニケーションをとる場面を多く設定した。

○成果と課題○

<成果>

『体を動かすことが楽しい』という意見を半数以上の参加者から得ることができた。特にカヌーに関しては全員が『漕ぐことができるようになった』、『上達した』、『楽しかった』と答えていた。全ての参加者がキャンプを終えて『日常生活に戻っても体を動かしたい』と回答していたため、運動習慣の形成に肯定的にかかわることができたと感じている。運動量が多い活動で参加者によっては苦しいと感じた場面もあったが、『乗り越えることができた』、『自分に自信がついた』と達成感を得ていた。また、『友達ができた』、『友達と協力することができた』との意見も多かったため、目的に対して成果を得られた事業となった。

<課題>

水のプログラムでカヌー、陸のプログラムでサイクリングを行ったため、安全面の確保が重要な課題であった。緊急時を想定したスタッフの人員配置と確保、活動範囲で管理できるような参加者の人数制限を行うことが必要になるため、一度に大人数を対象とする募集が困難であった。また、参加者の技能によって安全面だけではなくプログラムの進行に大きくかわるため、今後は事前の技能確認も必要に応じて実施する。